

# 令和4事業年度に係る業務実績報告書

令和5年6月

地方独立行政法人香取おみがわ医療センター

地方独立行政法人香取おみがわ医療センターの概要

1. 現況（令和5年3月31日現在）

① 法人名 地方独立行政法人香取おみがわ医療センター

② 法人の所在地 千葉県香取市南原地新田 438 番地 1

③ 役員の状況

役職	氏名	任期	備考
理事長	寺野 彰	令和4年4月1日から令和8年3月31日まで	
副理事長	桑原 憲一	令和4年4月1日から令和6年3月31日まで	病院長
理事	笹本 孝信	令和4年4月1日から令和6年3月31日まで	医療支援部長
理事	篠塚 信子	令和4年4月1日から令和6年3月31日まで	看護部長
理事	瀧口 広	令和4年4月1日から令和6年3月31日まで	経営企画室長
監事	伊藤 誠一	令和4年4月1日から令和7年度財務諸表承認日まで	税理士

④ 職員数 常勤職員 名（平均年齢 歳）

⑤ 法人目的 当地方独立行政法人は、地方独立行政法人法（平成15年法律第118号。）に基づき、地域の要請に応じた良質で安全な医療を継続的に提供するとともに、他の医療機関及び香取市と連携して、住民の健康の維持及び増進に寄与することを目的とする。

⑥ 業務内容

- (1) 医療を提供すること。
- (2) 医療に関する調査及び研究を行うこと。
- (3) 医療に従事する者の研修を行うこと。
- (4) 人間ドック、健康診断等の予防医療を行うこと。
- (5) 医療に関する地域との連携に関すること。
- (6) 災害時における医療救護を行うこと。
- (7) 介護保険に関する業務を行うこと。
- (8) 看護師養成に関する業務を行うこと。
- (9) 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

⑦ 資本金及び出資者 円、香取市（100%）

⑧ 沿革 令和4年4月1日法人設立

2. 病院の概要（令和5年3月31日現在）

① 概要

病院名：香取おみがわ医療センター  
 所在地：千葉県香取市南原地新田 438 番地 1  
 設立：令和4年4月1日  
 病床数：100床（一般100）

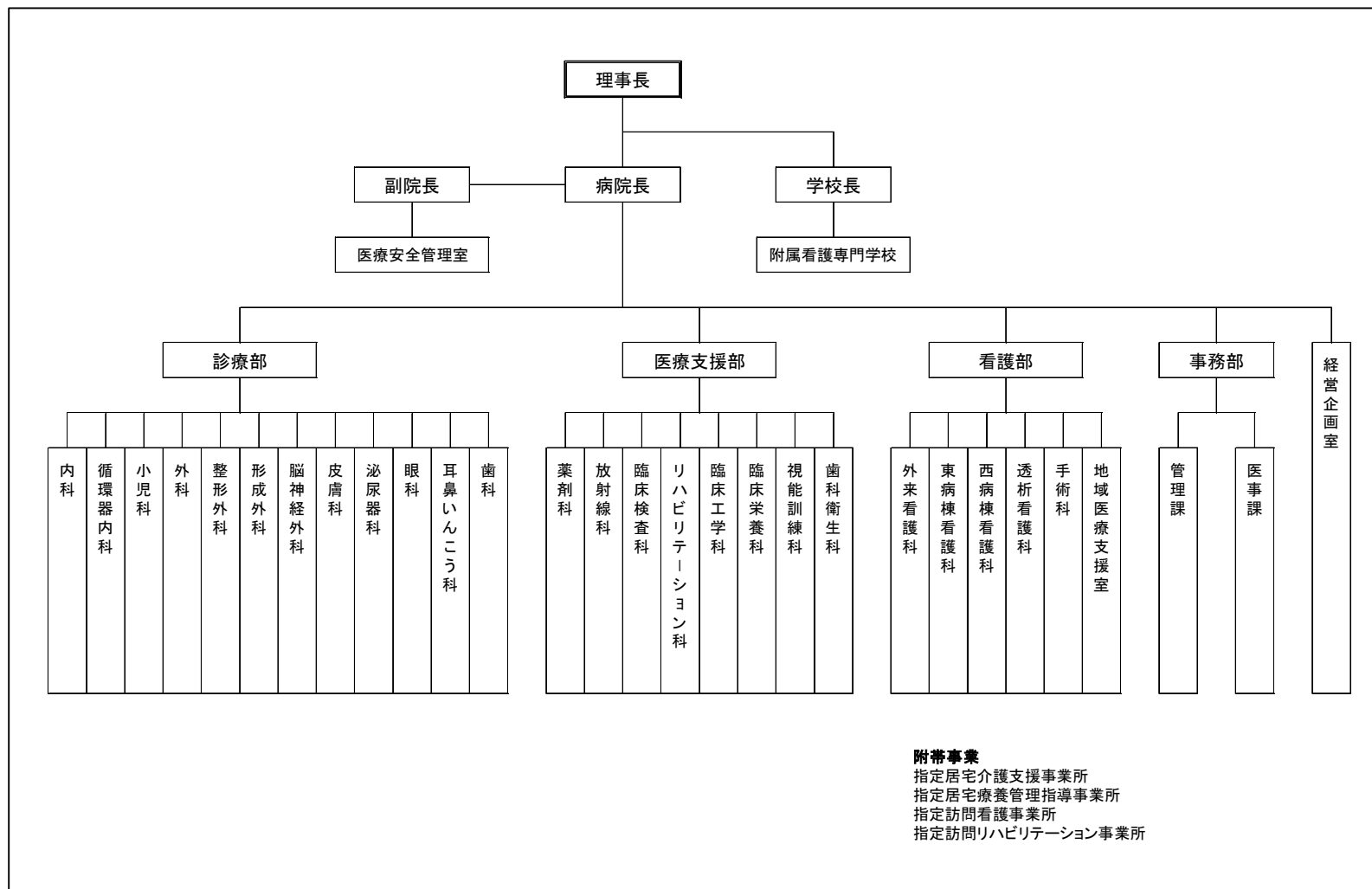
② 基本理念

患者中心の医療  
 適正な病院経営による良質な医療の提供

③ 基本方針

地域医療を担う中核病院として市民の健康維持・増進に努めます。  
 地域住民が安心して暮らすことのできる地域医療の実現に寄与します。  
 医療の質と患者サービスの向上、安全な医療の提供に努めます。  
 地域の医療機関、福祉施設、行政機関と連携した医療を提供します。  
 地方独立行政法人として、自主性・公共性・透明性の高い病院運営を行います。

3. 組織図



評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価												
大	中	小	細															
第2				住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置														
1				地域の特性に配慮した医療の提供														
(1)				診療体制の充実														
①				<p>地域医療構想を踏まえた医療の提供</p> <p>千葉県が策定した地域医療構想において、二次保健医療圏ごとの将来における機能別必要病床数が示されており、「香取海浜保健医療圏」は、高度急性期及び回復期は不足し、急性期及び慢性期は過剰となることが見込まれている。</p> <p>地方独立行政法人香取おみがわ医療センター（以下「医療センター」という。）は、令和元年9月1日の新病院開院時、将来の人口減少や現状の医師数を考慮した上で対応可能な病床数を検討し、急性期170床から急性期100床に減床したが、不足する回復期病床への対応として、急性期病床の一部を回復機能として地域包括ケア病床に転換し、地域医療構想との整合を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和2年度実績値</th> <th>令和4年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般病床</td> <td>100床</td> <td>83床</td> </tr> <tr> <td>地域包括ケア病床</td> <td>0床</td> <td>17床</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>100床</td> <td>100床</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値	一般病床	100床	83床	地域包括ケア病床	0床	17床	計	100床	100床		
項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値																
一般病床	100床	83床																
地域包括ケア病床	0床	17床																
計	100床	100床																
②				<p>急性期医療の充実</p> <p>ヘリカルCTやMRIによる精度の高い画像診断を有効活用し、急性冠症候群や脊椎脊髄疾患を中心とした治療を積極的に行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和2年度実績値</th> <th>令和4年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CT撮影件数</td> <td>5,546件</td> <td>6,000件</td> </tr> <tr> <td>MRI撮影件数</td> <td>3,130件</td> <td>3,400件</td> </tr> <tr> <td>主な手術件数</td> <td>1,408件</td> <td>1,450件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値	CT撮影件数	5,546件	6,000件	MRI撮影件数	3,130件	3,400件	主な手術件数	1,408件	1,450件		
項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値																
CT撮影件数	5,546件	6,000件																
MRI撮影件数	3,130件	3,400件																
主な手術件数	1,408件	1,450件																
③				<p>外来・かかりつけ医機能等</p> <p>医師不足が深刻化する中、医療センターでは血液浄化センター、脊椎脊髄センターの開設や循環器疾患の治療などの専門医療に積極的に取り組んでいるが、小児科、皮膚科、泌尿器科などは日中外来のみ診療を余儀なくされており、地域医療の質及び患者サービスの向上の観点からは不十分な状況にある。引き続き、需要に即した診療体制及び診療機能の補完に努める。</p> <p>市内の開業医においては、医師の高齢化、後継者不足により、開業医の減少が予想される。医師が不足する診療科においては、医療センターが「かかりつけ医」としてプライマリケアを担い、市民が安心していつでも頼れる病院を目指す。また、地域診療所が「かかりつけ医」として機能している診療科については、「かかりつけ医」を持つことを推奨・啓発し、医療センターの専門医と「かかりつけ医」である地域診療所の医師が互いに連携し、協同で継続的に治療を行う「二人主治医制」の構築に努める。</p> <p>歯科においては患者数の増加を図り、歯科としての独立採算制を高める。</p>														

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価												
大	中	小	細															
			④	<p>在宅医療及び介護サービスの提供</p> <p>ア 在宅療養支援 高齢者が住み慣れた地域や自宅で療養できる環境を維持するため、外来での療養指導や訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーションなどの在宅療養支援を行う。</p> <p>イ 訪問診療 在宅医療の要となる訪問診療については、公立病院の役割として、引き続き、他の医療機関が訪問しにくい地域の患者への対応を積極的に行う。</p> <p>ウ 居宅介護支援 介護保険の利用者及びその家族の要望を尊重し、利用者の状態にあった適切なサービス利用を支援する。</p>														
			⑤	<p>救急医療</p> <p>救急告示病院としての役割を果たし地域の救急医療に貢献する。また、医療センターで対応することが困難な疾患や三次救急の対象となる患者については、近隣の高次機能病院や三次救急病院と緊密に連携し、地域における持続可能な救急医療体制を確保していく。</p> <p>香取海匝保健医療圏の病院だけでなく、隣接する成田・印旛地域の病院とも連携し、二次救急医療への対応として、地域住民が安心できるよう救急医療体制の充実を図る。</p> <p>当直体制について、常勤・非常勤医師を効果的に配置し、消防署との連携・協力により、時間外救急体制の強化に努める。</p> <p>また、不安定狭心症や急性心筋梗塞等の急性冠症候群の患者の救急診療を行う体制を整える。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和2年度実績値</th> <th>令和4年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時間外患者応需率</td> <td>46.5%</td> <td>70.0%</td> </tr> <tr> <td>救急搬送応需率</td> <td>33.1%</td> <td>60.0%</td> </tr> <tr> <td>急性冠症候群受入患者数</td> <td>48人</td> <td>50人</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値	時間外患者応需率	46.5%	70.0%	救急搬送応需率	33.1%	60.0%	急性冠症候群受入患者数	48人	50人		
項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値																
時間外患者応需率	46.5%	70.0%																
救急搬送応需率	33.1%	60.0%																
急性冠症候群受入患者数	48人	50人																
			⑥	<p>リハビリテーション医療</p> <p>急性期から回復期・慢性期・在宅医療まで包括的にリハビリテーションを提供する体制整備に努める。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>疾患別リハビリテーション</th> <th>令和2年度実績値</th> <th>令和4年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運動器</td> <td>33,133 単位</td> <td>36,000 単位</td> </tr> <tr> <td>脳血管疾患等</td> <td>3,055 単位</td> <td>3,500 単位</td> </tr> <tr> <td>廃用症候群</td> <td>2,778 単位</td> <td>4,400 単位</td> </tr> </tbody> </table>	疾患別リハビリテーション	令和2年度実績値	令和4年度目標値	運動器	33,133 単位	36,000 単位	脳血管疾患等	3,055 単位	3,500 単位	廃用症候群	2,778 単位	4,400 単位		
疾患別リハビリテーション	令和2年度実績値	令和4年度目標値																
運動器	33,133 単位	36,000 単位																
脳血管疾患等	3,055 単位	3,500 単位																
廃用症候群	2,778 単位	4,400 単位																
			(2)	行政や地域と連携した医療の提供														
			①	<p>地域包括ケアシステムの推進</p> <p>介護が必要になっても、住み慣れた地域で在宅生活を送ることができるよう、地域ニーズに応じた在宅医療及び介護の中心的な役割を担う複合型の公立病院として、他の医療機関や福祉施設等との連携を強化し、地域包括ケア</p>														

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価									
大	中	小	細												
				<p>システムの一翼を担う。</p> <p>急性期治療後の患者に対して適切な治療と在宅復帰支援を行うため、地域包括ケア推進体制を充実させる。</p> <p>地域の機能分化を見据え、香取海浜保健医療圏内の病院や診療所等との連携や医療資源の効率的かつ効果的な提供体制の構築を図る。</p>											
			②	<p>予防医療への取り組み</p> <p>地域住民の健康保持及び疾病予防の推進のため、地域ニーズに応じた特定検診、人間ドック、各種健康診断の検診受診率の向上を図る。</p> <p>インフルエンザワクチン等の予防接種を継続して実施するとともに、行政と連携し健康事業に参画する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和2年度実績値</th> <th>令和4年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人間ドック</td> <td>0件</td> <td>100件</td> </tr> <tr> <td>肺がんCT検診</td> <td>—</td> <td>100件</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値	人間ドック	0件	100件	肺がんCT検診	—	100件		
項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値													
人間ドック	0件	100件													
肺がんCT検診	—	100件													
			③	<p>災害時等における医療協力</p> <p>災害発生時に迅速な対応ができるよう、必要な人的・物的資源を整備する。大規模災害発生時には、基幹災害拠点病院及び地域災害拠点病院との連携のもと患者を受け入れるとともに、必要に応じ医療スタッフを現地に派遣し、医療救護活動を実施できるよう、災害医療に関する研修や医療救護を想定した訓練等に参加する。</p> <p>新型インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の流行等、公衆衛生上重大な健康被害等が発生し、または発生しようとしている場合は、香取市や関係機関と連携し、迅速かつ適切な対応を取る。</p>											
			④	<p>看護専門学校運営</p> <p>看護専門学校の専任教員の確保に努めるとともに、看護基礎教育の質を確保し、医療センターの持つ医療資源を活かして、地域医療や高度・専門医療等に幅広く対応しうる看護人材の安定的かつ継続的な養成に努める。</p>											
	2			医療の質の向上											
		(1)		医療職の人材確保と育成											
			①	<p>医師の確保</p> <p>ア 医師の確保は医療センターの存続にかかわる最大の課題であり、千葉大学等との連携強化や公募による採用等を活用し、特に常勤医師の確保に努める。</p> <p>イ 医師のモチベーション向上のため、診療実績等の医師の業績が反映される給与制度を構築する。</p> <p>ウ 医師確保と定着化を促進するため、医師、看護師及び医療技術員等が、適切に役割分担するチーム医療を推進する。</p> <p>エ 医師の働き方改革においては、適切な労務管理を行うために入退室管理システムの運用を徹底する。また、医師の負担軽減を図るため多様な勤務</p>											

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価
大	中	小	細			
				形態の導入を検討するとともに、医師事務作業補助者の配置等、医師を支援する職種の充実を図る。		
			②	<p>看護師及び医療技術員の人材確保</p> <p>ア 教育実習の受入れや職場体験を通して関係教育機関等との連携を強化し、優れた看護師及び医療技術員等の人材確保に努める。認定看護師等の採用及び資格取得を推進し、看護の質の向上を図る。医療技術員も同様とする。</p> <p>イ 看護師の働き方改革において、3交代制（日勤・準夜勤・深夜勤）と2交代制（日勤・夜勤）の比較や職員に対する調査を行い、勤務形態が選択可能な制度の導入を検討する。</p>		
			(2)	地域医療連携の推進		
			①	香取郡市医師会、香取匠瑤歯科医師会、香取郡市薬剤師会との連携を密にし、共存共栄の病診連携を進める。地域の診療所等からの要望に適切に対応することで、紹介率及び逆紹介率の向上を図る。		
			②	市民に対して、軽症の場合にはかかりつけ医の受診を促す等、受診行動への啓蒙活動を行う。		
			③	香取海匠保健医療圏や成田市等近隣病院との病病連携を図る。		
		3		患者や家族から信頼される病院に向けた取組みの推進		
			(1)	患者中心の医療の提供		
			①	医療の中心は患者であるという認識の下、患者とその家族が自ら受ける治療に納得し、治療及び検査の選択について患者の意思を尊重するため、インフォームド・コンセントを徹底する。		
			②	医療を自由に選択する患者の権利を守るため、患者が治療法等を判断する際に、主治医以外の専門医の意見及びアドバイスを求めた場合に適切に対応できるようセカンドオピニオンの体制を強化する。		
			(2)	<p>診療待ち時間の改善等</p> <p>外来診療の待ち時間の実態調査を実施し、患者ニーズを把握しながら、診療待ち時間の改善を図る。</p>		
			(3)	<p>患者・来院者のアメニティ向上</p> <p>患者や来院者に、より快適な環境を提供するため、院内清掃を徹底するとともに、院内巡回を定期的実施し、患者のプライバシー確保に配慮した院内環境の整備に努める。</p> <p>また、患者、来院者及び職員の健康に配慮するため、引き続き敷地内禁煙を徹底する。</p>		
			(4)	患者の利便性向上		
			①	ボランティアを積極的に受け入れ、玄関・受付等での声掛けや移動介助を		

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価						
大	中	小	細									
				行うことで、患者の利便性向上を図る。								
			②	最寄り駅からの交通案内、公共交通機関の時刻表等の案内板を充実させる。								
			③	自動精算機でのクレジットカード支払いの対応を検討する。								
		(5)		職員の接遇向上								
			①	全ての職員に対し、医療はサービス業であるとの認識を浸透させる。								
			②	患者、利用者からの投書や患者満足度調査の結果について職員が情報共有し、接遇に対する意識付けを徹底する。								
			③	接遇研修の実施や接遇の良い他病院を見学することにより、医療センター全体の接遇の向上を図る。								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和2年度実績値</th> <th>令和4年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>接遇研修会 受講率</td> <td>未実施 (コロナ禍)</td> <td>1回 100%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値	接遇研修会 受講率	未実施 (コロナ禍)	1回 100%		
項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値										
接遇研修会 受講率	未実施 (コロナ禍)	1回 100%										
	4			法令等の遵守と情報公開の推進								
		(1)		医療センターとしての使命を果たすため、医療法（昭和23年法律第205号）をはじめとする関係法令を遵守するとともに、内部規程の策定、チェック等を通じて、役職員の行動規範と医療倫理を確立する。								
		(2)		個人情報保護及び情報公開に関しては、規程に基づき適切に対応する。								
		(3)		個人情報漏えいを防ぐため、情報セキュリティ研修を実施するなど、職員の認識を高めるとともに、情報セキュリティ対策を徹底する。								
		(4)		インフォームド・コンセントの一層の充実や、診療録等の医療情報の適切な情報開示を実施し、患者及びその家族の信頼向上に努める。								
	5			医療安全対策及び院内感染防止対策の徹底								
		(1)		医療事故やヒヤリハット事例等の情報収集・分析を行い、発生原因・再発防止策を検討し、医療安全対策の充実を図る。								
		(2)		全職員が研修会、勉強会等への参加を通じて、医療安全に対する知識の向上に努め、適切に行動する。								
		(3)		患者との信頼関係を強化し、患者が安心して良質な医療を受けられるような安全管理と事故防止対策の充実を図る。								
		(4)		ヒューマンエラーが起こりうることを前提として、エラーを誘発しない環境、起こったエラーが事故に発展しないシステムを組織全体で整備する。								
		(5)		職員の自主的な業務改善や能力向上活動を強化するとともに、継続的に医療の質の向上を図る活動を幅広く展開していく。								



評価項目				年度計画			法人業務実績	自己評価
大	中	小	細					
				項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値		
				医療安全院内研修会 実施回数	2回	2回		
				受講率	94%	100%		
				感染対策院内研修会 実施回数	未実施 (コロナ禍)	2回		
				受講率		100%		
第3				業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置				
	1	地方独立行政法人としての運営管理体制の確立 地方独立行政法人として、自律性・機動性・透明性の高い病院運営を行う。 理事会及び事務部門などの体制を整備するとともに、診療科ごとの収支計算による経営分析を行い、計画を着実に達成できる運営管理体制を確立する。 業務運営の適正化を図るため、内部統制推進体制を整備する。						
	2	効率的かつ効果的な業務運営						
	(1)	適切かつ弾力的な人員配置 地方独立行政法人化のメリットの一つである柔軟な人事管理制度を活用して、医師をはじめとする職員の配置を適切に行う。 また、柔軟な給与体系を設け、必要に応じて常勤以外の雇用形態を取り入れることなどにより、多様な専門職の活用を図り、効果的な医療の提供及び業務運営に努める。						
		項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値				
		診療部	19.3人	18.2人				
		常勤医師	4人	6人				
		嘱託医	0.6人	0.4人				
		非常勤医師	13.7人	10.8人				
		常勤歯科医師	1人	1人				
	(2)	職員の職務能力の向上						
	①	医療スタッフの職務能力の高度化・専門化を図るため、資格取得も含めた教育研修システムを整備する。						
	②	適正人数を踏まえたプロパー事務職員の採用や研修の充実等により、病院特有の事務に精通した職員を確保・育成し、段階的に香取市からの派遣職員を減らしていくとともに、新卒プロパー職員にはメディカルクラークや診療情報管理士等の資格取得を推進し、事務部門の職務能力の向上を図る。						
	③	全職員が経営感覚とコスト意識を高め、経営管理機能を強化するとともに病院経営の効率化を図る。						
	(3)	意欲を引き出す人事評価制度の構築						

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価
大	中	小	細			
				人事評価と昇給・昇格を連動させる等、職員の努力が評価され、業績や能力を的確に反映した人事管理を行うため、公正で客観的な新人事評価制度を導入する。評価結果については、職員にフィードバックすることで、問題点等の是正に役立てる。		
		(4)		働きやすい職場環境の整備		
			①	優秀な職員を確保するため、短時間勤務正職員制度等による柔軟な勤務体制の採用、時間外勤務の削減、休暇取得の促進、産休・育児休暇等によって現場を離れた人材や地域に戻られた方の就労の場としての受入れ等、職員にとって働きやすく、また、働き甲斐のある就労環境を整備する。		
			②	時間外勤務が恒常化している部門については、業務フローを見直すことで、時間外勤務の削減を目指す。		
			③	電子カルテ内にクリニカルパスの導入を推進し、業務効率化を図る。		
			④	職員のモチベーションを維持するために、職員の悩みなどの相談体制を整備するとともに患者からの過度の苦情への対応等を図る。		
		(5)		予算の弾力化 中期計画の範囲の中で、予算科目や年度間で弾力的に運用できる会計制度を活用した予算執行を行うことにより、効率的・効果的な事業運営に努める。また、契約においては、複数年契約や複合契約など多様な契約手法を活用し、費用の節減等を図る。		
		(6)		迅速かつ的確な意思決定を行うことができる組織の構築 指示系統及び情報伝達の流れを定め、組織全体としての情報共有を徹底することで、迅速な意思決定を図り、患者ニーズへの機敏かつ柔軟に対応した医療サービスを提供する。		
		(7)		運営改善に係る仕組みの構築 病院全体及び部門ごとの経営分析により、計画の進捗状況を確認し、状況に応じた改善のもとで業務運営を行い、さらなる経営の効率化を図る。 また、医療センターは法第35条に規定される会計監査人による監査の対象ではないが、独立した外部の専門家である会計士による会計監査の受入れを検討するほか、運営に係る重要事項は事前に香取市と協議するなど、透明性の高い病院運営に努める。		
第4				財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置		
	1			収入の確保		
		(1)		病床稼働率の向上		
			①	地域の患者ニーズに沿った医療サービスの提供や、患者の心身の状況に即した入退院の管理を行うことにより、病床の稼働率向上を図り、収益を確保		

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価																																							
大	中	小	細																																										
				<p>する。</p> <p>② 訪問診療・訪問看護を実施する上で、利用者及びその家族との密な連携により、入院から在宅復帰への支援、在宅から入院へのスムーズな道筋を確立することで利用者の増加に努める。</p> <p>③ 高度医療機器の稼働率向上のため、近隣の病院及び診療所等のニーズを把握し、共同利用を推進する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>令和2年度実績値</th> <th>令和4年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">入院</td> <td>患者延人数</td> <td>28,126人</td> <td>30,600人</td> </tr> <tr> <td>1日平均患者数</td> <td>77.1人</td> <td>84人</td> </tr> <tr> <td>1日1人平均診療単価</td> <td>60,878円</td> <td>61,000円</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数</td> <td>10.1日</td> <td>10日</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">外来</td> <td rowspan="2">患者延人数</td> <td>医科</td> <td>93,194人</td> <td>100,000人</td> </tr> <tr> <td>歯科</td> <td>3,980人</td> <td>5,800人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1日平均患者数</td> <td>医科</td> <td>383.5人</td> <td>410人</td> </tr> <tr> <td>歯科</td> <td>17.4人</td> <td>24人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1日1人平均診療単価</td> <td>医科</td> <td>9,429円</td> <td>9,500円</td> </tr> <tr> <td>歯科</td> <td>6,552円</td> <td>6,600円</td> </tr> </tbody> </table>	項目		令和2年度実績値	令和4年度目標値	入院	患者延人数	28,126人	30,600人	1日平均患者数	77.1人	84人	1日1人平均診療単価	60,878円	61,000円	平均在院日数	10.1日	10日	外来	患者延人数	医科	93,194人	100,000人	歯科	3,980人	5,800人	1日平均患者数	医科	383.5人	410人	歯科	17.4人	24人	1日1人平均診療単価	医科	9,429円	9,500円	歯科	6,552円	6,600円		
項目		令和2年度実績値	令和4年度目標値																																										
入院	患者延人数	28,126人	30,600人																																										
	1日平均患者数	77.1人	84人																																										
	1日1人平均診療単価	60,878円	61,000円																																										
	平均在院日数	10.1日	10日																																										
外来	患者延人数	医科	93,194人	100,000人																																									
		歯科	3,980人	5,800人																																									
	1日平均患者数	医科	383.5人	410人																																									
		歯科	17.4人	24人																																									
	1日1人平均診療単価	医科	9,429円	9,500円																																									
		歯科	6,552円	6,600円																																									
			(2)	<p>適切な診療報酬の確保</p> <p>診療報酬改定や健康保険法等の改正に的確に対処するとともに、診療報酬の請求漏れや減点、個人負担金の未納を防止するための対策を行い、収入確保に努める。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>令和2年度実績値</th> <th>令和4年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">査定減比率</td> <td>医科</td> <td>0.52%</td> <td>0.45%</td> </tr> <tr> <td>歯科</td> <td>0.01%</td> <td>0.01%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">医療費徴収率</td> <td>99.2%</td> <td>99.5%</td> </tr> </tbody> </table>	項目		令和2年度実績値	令和4年度目標値	査定減比率	医科	0.52%	0.45%	歯科	0.01%	0.01%	医療費徴収率		99.2%	99.5%																										
項目		令和2年度実績値	令和4年度目標値																																										
査定減比率	医科	0.52%	0.45%																																										
	歯科	0.01%	0.01%																																										
医療費徴収率		99.2%	99.5%																																										
	2			<p>費用の削減</p> <p>(1) 適正な後発医薬品の採用促進等により患者の負担軽減と医療センターの費用節減に努める。</p> <p>(2) 薬品、診療材料等の適正単価を設定し、適正な在庫や消費の管理による経費削減や管理業務の負担軽減を図る。</p> <p>(3) 業務委託の可否及び契約内容や契約方法等の変更を模索し、委託金額の抑制に努める。</p> <p>(4) 無駄な照明の消灯や院内の適切な温度設定等、省エネルギーの取組みを継続して実施する。</p> <p>(5) 契約方法や契約期間の見直しを進め、契約の必要性可否についても再検討する。</p>																																									

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価																		
大	中	小	細																					
		(6)		稼働していない医療機器等を把握し、機器入替時又はリース契約更新等の際には機器の適正配置の参考とする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和2年度実績値</th> <th>令和4年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員給与費比率</td> <td>62.4%</td> <td>63.3%</td> </tr> <tr> <td>材料費比率</td> <td>26.3%</td> <td>25.4%</td> </tr> <tr> <td>薬品費比率</td> <td>4.9%</td> <td>4.9%</td> </tr> <tr> <td>経費比率</td> <td>15.7%</td> <td>17.8%</td> </tr> <tr> <td>委託料比率</td> <td>9.4%</td> <td>10.2%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値	職員給与費比率	62.4%	63.3%	材料費比率	26.3%	25.4%	薬品費比率	4.9%	4.9%	経費比率	15.7%	17.8%	委託料比率	9.4%	10.2%		
項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値																						
職員給与費比率	62.4%	63.3%																						
材料費比率	26.3%	25.4%																						
薬品費比率	4.9%	4.9%																						
経費比率	15.7%	17.8%																						
委託料比率	9.4%	10.2%																						
	3			経営基盤の確立 不採算医療など政策的に必要な部門の経費については、香取市の財政支援を有効に活用するものの、その他の部門での採算性を向上することで、地方独立行政法人の経営原則である独立採算性の確立を目指す。 定期的に開催する理事会及び運営連絡会議において本年度計画で掲げる目標値の達成状況の管理を行い、常に目標達成を意識した取組みを推進する。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和2年度実績値</th> <th>令和4年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>96.5%</td> <td>90.8%</td> </tr> <tr> <td>医業収支比率</td> <td>84.2%</td> <td>80.4%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値	経常収支比率	96.5%	90.8%	医業収支比率	84.2%	80.4%											
項目	令和2年度実績値	令和4年度目標値																						
経常収支比率	96.5%	90.8%																						
医業収支比率	84.2%	80.4%																						
	4			運営費負担金のあり方 不採算医療など政策医療の分野に係る経費については、運営費負担金を有効に活用するものの、その他の分野での採算性を向上することで、地方独立行政法人の経営原則である独立採算性の確立を目指すものとする。 法人の経営努力だけでは維持することが困難な公共性の高い医療に係る経費等に対する運営費負担金については、毎年度総務省から通知される「地方公営企業繰出金について」に準じた考え方により香取市と協議して算出する。なお、新たに繰出しの基準に該当する経費が見込まれる際には、あらかじめ香取市と十分な協議を行うこととする。																				
第5				その他業務運営に関する重要事項に係る目標を達成するためにとるべき措置																				
	1			年度計画における数値目標の設定 本年度計画に数値目標を設定し、それを達成するための取組みを行う。																				
	2			医療機器の更新・新設に関する事項 地域の医療需要、他機関との機能分担、医療技術の進展などを踏まえ、必要性及び採算性を十分考慮した上で、総合的な投資計画に基づき医療機器の更新・新設を実施する。																				

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価																																																																				
大	中	小	細																																																																							
第6				予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画																																																																						
1				予算 (単位：千円) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"><b>収入</b></td> </tr> <tr> <td>営業収益</td> <td>3,322,760</td> </tr> <tr> <td>  医業収益</td> <td>2,857,913</td> </tr> <tr> <td>  看護師養成事業収益</td> <td>21,381</td> </tr> <tr> <td>  介護保険事業収益</td> <td>23,976</td> </tr> <tr> <td>  運営費負担金収益</td> <td>340,529</td> </tr> <tr> <td>  補助金等収益</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>  その他営業収益</td> <td>77,861</td> </tr> <tr> <td>営業外収益</td> <td>57,001</td> </tr> <tr> <td>  運営費負担金収益</td> <td>46,984</td> </tr> <tr> <td>  その他営業外収益</td> <td>10,017</td> </tr> <tr> <td>資本収入</td> <td>255,423</td> </tr> <tr> <td>  長期借入金</td> <td>54,700</td> </tr> <tr> <td>  運営費負担金収入</td> <td>200,723</td> </tr> <tr> <td>その他の収入</td> <td>19,871</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,655,055</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>支出</b></td> </tr> <tr> <td>営業費用</td> <td>3,323,139</td> </tr> <tr> <td>  医業費用</td> <td>2,842,792</td> </tr> <tr> <td>    給与費</td> <td>1,565,357</td> </tr> <tr> <td>    材料費</td> <td>746,740</td> </tr> <tr> <td>    経費</td> <td>527,401</td> </tr> <tr> <td>    研究研修費</td> <td>3,294</td> </tr> <tr> <td>  看護師養成事業費用</td> <td>72,777</td> </tr> <tr> <td>  介護保険事業費用</td> <td>37,415</td> </tr> <tr> <td>  一般管理費</td> <td>370,155</td> </tr> <tr> <td>営業外費用</td> <td>13,968</td> </tr> <tr> <td>資本支出</td> <td>444,491</td> </tr> <tr> <td>  建設改良費</td> <td>57,302</td> </tr> <tr> <td>  償還金等</td> <td>374,949</td> </tr> <tr> <td>  その他の資本支出</td> <td>12,240</td> </tr> <tr> <td>その他の支出</td> <td>25,244</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,806,842</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。  (注) 期間中の診療報酬改定、介護報酬改定、給与改定及び物価の変動は考慮していない。</p>	区分	金額	<b>収入</b>		営業収益	3,322,760	医業収益	2,857,913	看護師養成事業収益	21,381	介護保険事業収益	23,976	運営費負担金収益	340,529	補助金等収益	1,100	その他営業収益	77,861	営業外収益	57,001	運営費負担金収益	46,984	その他営業外収益	10,017	資本収入	255,423	長期借入金	54,700	運営費負担金収入	200,723	その他の収入	19,871	計	3,655,055	<b>支出</b>		営業費用	3,323,139	医業費用	2,842,792	給与費	1,565,357	材料費	746,740	経費	527,401	研究研修費	3,294	看護師養成事業費用	72,777	介護保険事業費用	37,415	一般管理費	370,155	営業外費用	13,968	資本支出	444,491	建設改良費	57,302	償還金等	374,949	その他の資本支出	12,240	その他の支出	25,244	計	3,806,842		
区分	金額																																																																									
<b>収入</b>																																																																										
営業収益	3,322,760																																																																									
医業収益	2,857,913																																																																									
看護師養成事業収益	21,381																																																																									
介護保険事業収益	23,976																																																																									
運営費負担金収益	340,529																																																																									
補助金等収益	1,100																																																																									
その他営業収益	77,861																																																																									
営業外収益	57,001																																																																									
運営費負担金収益	46,984																																																																									
その他営業外収益	10,017																																																																									
資本収入	255,423																																																																									
長期借入金	54,700																																																																									
運営費負担金収入	200,723																																																																									
その他の収入	19,871																																																																									
計	3,655,055																																																																									
<b>支出</b>																																																																										
営業費用	3,323,139																																																																									
医業費用	2,842,792																																																																									
給与費	1,565,357																																																																									
材料費	746,740																																																																									
経費	527,401																																																																									
研究研修費	3,294																																																																									
看護師養成事業費用	72,777																																																																									
介護保険事業費用	37,415																																																																									
一般管理費	370,155																																																																									
営業外費用	13,968																																																																									
資本支出	444,491																																																																									
建設改良費	57,302																																																																									
償還金等	374,949																																																																									
その他の資本支出	12,240																																																																									
その他の支出	25,244																																																																									
計	3,806,842																																																																									

評価項目				年度計画	法人業務実績	自己評価																																																																																				
大	中	小	細																																																																																							
	2	収支計画																																																																																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">収益の部</td> <td>3,602,455</td> </tr> <tr> <td colspan="2">  営業収益</td> <td>3,545,454</td> </tr> <tr> <td>    医業収益</td> <td></td> <td>2,857,913</td> </tr> <tr> <td>    看護師養成事業収益</td> <td></td> <td>21,381</td> </tr> <tr> <td>    介護保険事業収益</td> <td></td> <td>23,976</td> </tr> <tr> <td>    運営費負担金収益</td> <td></td> <td>340,529</td> </tr> <tr> <td>    資産見返運営費負担金戻入</td> <td></td> <td>222,695</td> </tr> <tr> <td>    補助金等収益</td> <td></td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>    その他営業収益</td> <td></td> <td>77,861</td> </tr> <tr> <td colspan="2">  営業外収益</td> <td>57,001</td> </tr> <tr> <td>    運営費負担金収益</td> <td></td> <td>46,984</td> </tr> <tr> <td>    その他営業外収益</td> <td></td> <td>10,017</td> </tr> <tr> <td colspan="2">臨時利益</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">費用の部</td> <td>3,991,350</td> </tr> <tr> <td colspan="2">  営業費用</td> <td>3,949,022</td> </tr> <tr> <td>    医業費用</td> <td></td> <td>3,408,196</td> </tr> <tr> <td>      給与費</td> <td></td> <td>1,615,247</td> </tr> <tr> <td>      材料費</td> <td></td> <td>746,740</td> </tr> <tr> <td>      経費</td> <td></td> <td>523,401</td> </tr> <tr> <td>      減価償却費</td> <td></td> <td>517,286</td> </tr> <tr> <td>      その他</td> <td></td> <td>5,522</td> </tr> <tr> <td>    看護師養成事業費用</td> <td></td> <td>74,779</td> </tr> <tr> <td>    介護保険事業費用</td> <td></td> <td>40,997</td> </tr> <tr> <td>    一般管理費</td> <td></td> <td>425,050</td> </tr> <tr> <td>  営業外費用</td> <td></td> <td>17,084</td> </tr> <tr> <td>  臨時損失</td> <td></td> <td>25,244</td> </tr> <tr> <td>純利益</td> <td></td> <td>△388,894</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。</p>			区分		金額	収益の部		3,602,455	営業収益		3,545,454	医業収益		2,857,913	看護師養成事業収益		21,381	介護保険事業収益		23,976	運営費負担金収益		340,529	資産見返運営費負担金戻入		222,695	補助金等収益		1,100	その他営業収益		77,861	営業外収益		57,001	運営費負担金収益		46,984	その他営業外収益		10,017	臨時利益		0	費用の部		3,991,350	営業費用		3,949,022	医業費用		3,408,196	給与費		1,615,247	材料費		746,740	経費		523,401	減価償却費		517,286	その他		5,522	看護師養成事業費用		74,779	介護保険事業費用		40,997	一般管理費		425,050	営業外費用		17,084	臨時損失		25,244	純利益		△388,894		
区分		金額																																																																																								
収益の部		3,602,455																																																																																								
営業収益		3,545,454																																																																																								
医業収益		2,857,913																																																																																								
看護師養成事業収益		21,381																																																																																								
介護保険事業収益		23,976																																																																																								
運営費負担金収益		340,529																																																																																								
資産見返運営費負担金戻入		222,695																																																																																								
補助金等収益		1,100																																																																																								
その他営業収益		77,861																																																																																								
営業外収益		57,001																																																																																								
運営費負担金収益		46,984																																																																																								
その他営業外収益		10,017																																																																																								
臨時利益		0																																																																																								
費用の部		3,991,350																																																																																								
営業費用		3,949,022																																																																																								
医業費用		3,408,196																																																																																								
給与費		1,615,247																																																																																								
材料費		746,740																																																																																								
経費		523,401																																																																																								
減価償却費		517,286																																																																																								
その他		5,522																																																																																								
看護師養成事業費用		74,779																																																																																								
介護保険事業費用		40,997																																																																																								
一般管理費		425,050																																																																																								
営業外費用		17,084																																																																																								
臨時損失		25,244																																																																																								
純利益		△388,894																																																																																								
	3	資金計画																																																																																								
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">資金収入</td> <td>3,655,055</td> </tr> <tr> <td colspan="2">  業務活動による収入</td> <td>3,399,632</td> </tr> <tr> <td>    診療業務による収入</td> <td></td> <td>2,857,913</td> </tr> <tr> <td>    看護師養成事業業務による収入</td> <td></td> <td>21,381</td> </tr> <tr> <td>    介護保険事業業務による収入</td> <td></td> <td>23,976</td> </tr> <tr> <td>    運営費負担金による収入</td> <td></td> <td>387,513</td> </tr> <tr> <td>    補助金等収入</td> <td></td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>    その他の業務活動による収入</td> <td></td> <td>107,749</td> </tr> <tr> <td>  投資活動による収入</td> <td></td> <td>200,723</td> </tr> <tr> <td>    運営費負担金による収入</td> <td></td> <td>200,723</td> </tr> <tr> <td>  財務活動による収入</td> <td></td> <td>54,700</td> </tr> <tr> <td>    長期借入による収入</td> <td></td> <td>54,700</td> </tr> <tr> <td>  香取市からの繰越金</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>資金支出</td> <td></td> <td>3,806,842</td> </tr> <tr> <td colspan="2">  業務活動による支出</td> <td>3,337,107</td> </tr> <tr> <td>    給与費支出</td> <td></td> <td>1,900,489</td> </tr> <tr> <td>    材料費支出</td> <td></td> <td>746,740</td> </tr> <tr> <td>    その他の業務活動による支出</td> <td></td> <td>689,878</td> </tr> <tr> <td>  投資活動による支出</td> <td></td> <td>92,184</td> </tr> <tr> <td>    有形固定資産の取得による支出</td> <td></td> <td>54,700</td> </tr> <tr> <td>    その他の投資活動による支出</td> <td></td> <td>37,484</td> </tr> <tr> <td>  財務活動による支出</td> <td></td> <td>377,551</td> </tr> <tr> <td>    長期借入金の返済による支出</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>    移行前地方債償還債務の償還による支出</td> <td></td> <td>374,949</td> </tr> <tr> <td>    その他の財務活動による支出</td> <td></td> <td>2,602</td> </tr> <tr> <td>翌事業年度への繰越金</td> <td></td> <td>△151,787</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。</p>			区分		金額	資金収入		3,655,055	業務活動による収入		3,399,632	診療業務による収入		2,857,913	看護師養成事業業務による収入		21,381	介護保険事業業務による収入		23,976	運営費負担金による収入		387,513	補助金等収入		1,100	その他の業務活動による収入		107,749	投資活動による収入		200,723	運営費負担金による収入		200,723	財務活動による収入		54,700	長期借入による収入		54,700	香取市からの繰越金		0	資金支出		3,806,842	業務活動による支出		3,337,107	給与費支出		1,900,489	材料費支出		746,740	その他の業務活動による支出		689,878	投資活動による支出		92,184	有形固定資産の取得による支出		54,700	その他の投資活動による支出		37,484	財務活動による支出		377,551	長期借入金の返済による支出		0	移行前地方債償還債務の償還による支出		374,949	その他の財務活動による支出		2,602	翌事業年度への繰越金		△151,787					
区分		金額																																																																																								
資金収入		3,655,055																																																																																								
業務活動による収入		3,399,632																																																																																								
診療業務による収入		2,857,913																																																																																								
看護師養成事業業務による収入		21,381																																																																																								
介護保険事業業務による収入		23,976																																																																																								
運営費負担金による収入		387,513																																																																																								
補助金等収入		1,100																																																																																								
その他の業務活動による収入		107,749																																																																																								
投資活動による収入		200,723																																																																																								
運営費負担金による収入		200,723																																																																																								
財務活動による収入		54,700																																																																																								
長期借入による収入		54,700																																																																																								
香取市からの繰越金		0																																																																																								
資金支出		3,806,842																																																																																								
業務活動による支出		3,337,107																																																																																								
給与費支出		1,900,489																																																																																								
材料費支出		746,740																																																																																								
その他の業務活動による支出		689,878																																																																																								
投資活動による支出		92,184																																																																																								
有形固定資産の取得による支出		54,700																																																																																								
その他の投資活動による支出		37,484																																																																																								
財務活動による支出		377,551																																																																																								
長期借入金の返済による支出		0																																																																																								
移行前地方債償還債務の償還による支出		374,949																																																																																								
その他の財務活動による支出		2,602																																																																																								
翌事業年度への繰越金		△151,787																																																																																								